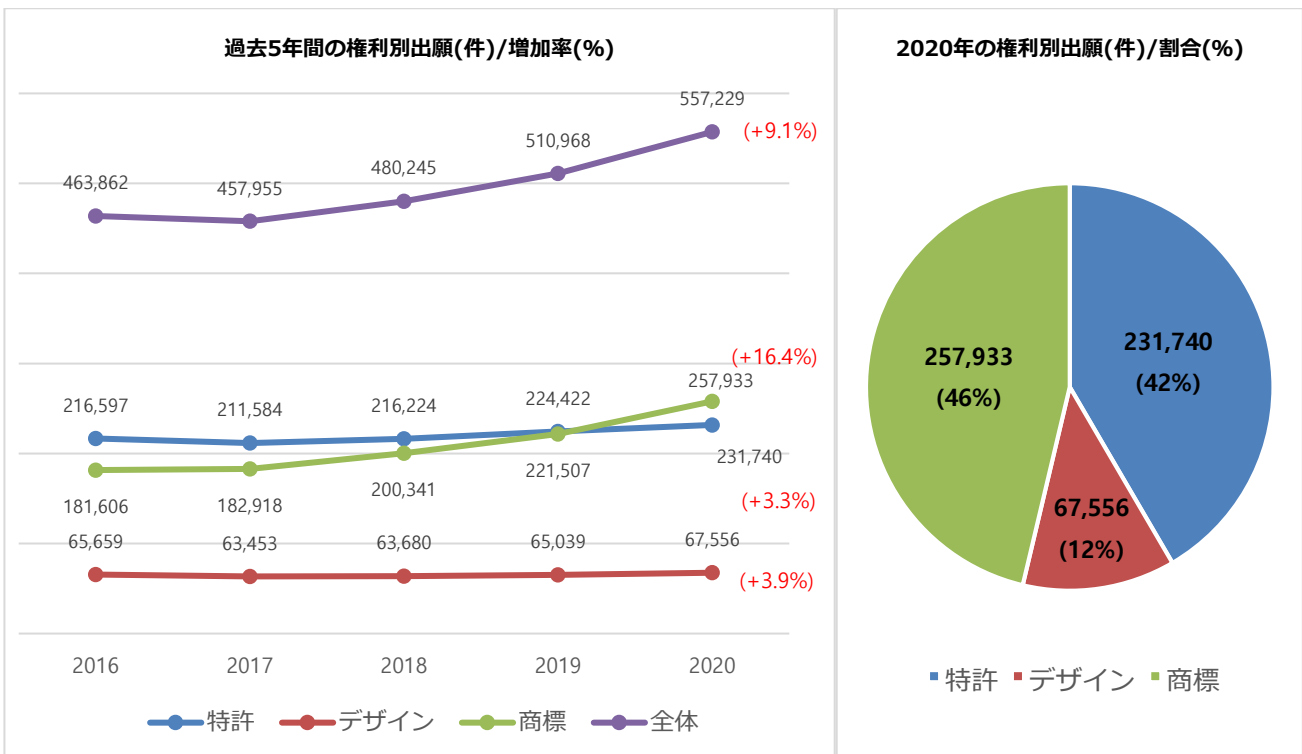


2020年の韓国の知的財産権出願は55万7千件を超え、過去最多を記録

2021年1月13日付の韓国特許庁報道資料によると、昨年の新型コロナウイルスによる厳しい経済状況の中でも特許(実用新案を含む。以下同じ)、デザイン及び商標を含む知的財産権出願は557,229件(前年比9.1%増)で、過去最多を記録した。特に中小企業による出願が顕著に増加した中で、産業別にはデジタル経済(電子商取引)、医療、医薬の分野で出願が大幅に上昇した。その一方、外国人による出願は6.3%減少した。具体的な出願動向を以下に示す。

まず権利別に出願動向を見てみると、商標257,933件(16.4%増)、特許231,740件(3.3%増)、デザイン67,556件(3.9%増)の順となっている。特に、商標出願は過去20年間で最も高い増加率を記録した。



■ 出願人類型別出願及び増加率							
	中小企業	個人	大学・公共研	大企業	外国人	その他	計
2019年	142,997	173,284	29,296	51,953	84,288	29,150	510,968
2020年 (増加率)	168,456 (17.8%)	195,407 (12.8%)	30,777 (5.1%)	53,981 (3.9%)	79,016 (-6.3%)	29,592 (1.5%)	557,229 (9.1%)

続いて、産業分野別に出願動向を詳察すると、新型コロナウイルスへの対応及びアンタクト(※非接触の意味)の技術分野において相対的により高い出願増加率を示した。

特許出願では、電子商取引分野の出願(10,407件)が8.4%増という最も高い増加率を示し、医療(9,983件、8.1%増)、医薬(4,380件、4.8%増)及びバイオ(4,566件、2.7%増)の分野でも出願が増加した。

■ 2020年特許出願件数Top 5の技術分野				■ 2020年特許出願増加率Top 5の技術分野			
技術分野	2019年	2020年	増加率	技術分野	2019年	2020年	増加率
電気機械/エネルギー	14,145	13,932	-1.5%	電子商取引	9,601	10,407	8.4%
コンピュータ技術	10,803	10,655	-1.4%	医療技術	9,233	9,983	8.1%
電子商取引	9,601	10,407	8.4%	医薬	4,181	4,380	4.8%
医療技術	9,233	9,983	8.1%	測定	6,919	7,156	3.4%
半導体	9,973	9,418	-5.6%	バイオ技術	4,445	4,566	2.7%

デザイン出願では、包装用品関連のデザインが最も多く出願された一方、家庭用保健衛生用品(3,903件)分野の出願が125.9%増という異例の増加率を記録した。

■ 2020年デザイン出願件数Top 5の物品類				■ 2020年デザイン出願増加率Top 5の物品類			
物品類	2019年	2020年	増加率	物品類	2019年	2020年	増加率
F4 包装紙、包装用容器	5,799	5,840	0.7%	C4 家庭用保健衛生用品	1,728	3,903	125.9%
C4 家庭用保健衛生用品	1,728	3,903	125.9%	F3 事務用紙製品、印刷物	1,593	2,235	40.3%
H1 基本的電気素子	2,736	3,021	10.4%	F1 教習具、書画用品	219	284	29.7%
D2 家具	2,730	2,932	7.4%	K2 漁業用機械器具	331	414	25.1%
M1 植物紙、板、紐	3,432	2,919	-14.9%	B1 衣服	1,948	2,380	22.2%

商標出願は、出願全体の傾向としては、商品分類(1～34類)の商標出願(8.9%増)よりサービス業分類(35～45類)の商標出願(12.6%増)の方が高い増加率を示した。出願分野別には、医療用機器(8,391件、42.7%増)、医薬品(14,530件、31.3%増)分野で出願が大きく増加するとともに、ユーチューブなどでの個人放送の増加に伴って、放送通信業(7,998件、37.3%増)及び電子音響映像機器(26,865件、18.0%増)の分野でも高い増加率を記録した。

■ 2020年商標出願件数Top 5の分野				■ 2020年商標出願増加率Top 5の分野			
分類	2019年	2020年	増加率	分類	2019年	2020年	増加率
35 卸小売業	39,016	45,753	17.3%	10 医療用機器	5,880	8,391	42.7%
9 電子製品・音響映像機器	22,760	26,865	18.0%	38 放送・通信業	5,825	7,998	37.3%
43 食堂・宿泊業	20,320	23,399	15.2%	5 医薬品	11,064	14,530	31.3%
3 化粧品	22,723	23,139	1.8%	9 電子製品・音響映像機器	22,760	26,865	18.0%
25 衣類・靴	14,877	16,489	10.8%	31 農産物	3,586	4,212	17.5%

韓国特許庁は、昨今の新型コロナウイルスで厳しい状況下にあっても出願件数が急増しているのは、果敢なR&D投資が反映されたもので韓国経済に肯定的な見通しを示すものであると述べた。

* 図の出处：韓国特許庁報道資料